

# 視察レポート 先進地に学ぶ “学びを活かす”議会に!!

令和7年11月4日から6日までの3日間群馬県沼田市と栃木県足利市を産業厚生委員6人と行政職員1人と事務局職員1人の8人で付加価値農業、観光産業の開発をテーマとし、視察研修を行いました。

## 高付加価値農業の取り組みについて

— 群馬県沼田市（金井農園） —  
[生産から販売までを自社で行う]

世界最大の「米コンテスト」で過去6回金賞受賞、真田のコシヒカリ「小松姫」のブランドで三越、伊勢丹などに60キロ12万円で取り引きされています。

### ポイントはこちら

- 農業の法人化（従業員パートを含め10人）
- 大規模農園に適さない中山間地
- 栽培面積40ヘクタール
- 収穫した米を粉のまま15度で低温貯蔵
- 出荷直前に自前の低温精米所で精米しうまみを維持

### 視察を終えて...

- 沼田市は中山間地が多い点など、多久市と類似する部分もあり、「儲かる農業」が実現すれば後継者不足も解決につながるのではと感じました。



## 観光産業の開発について

— 栃木県足利市 —  
[年間通してのイベント開催で集客]

足利学校は多久聖廟と同じ孔子を祀る孔子廟がありますが、歴史ある日本の教育機関としても有名で、近くに国宝鑱阿寺もあり、足利学校周辺全体が観光地になっています。



### ポイントはこちら

- 足利学校周辺では年間を通して大小20近いイベントを開催
- 飲食店、テイクアウト店、カフェ、お土産店が数多くある
- 孔子像を随時拝観できる
- 足利市では、自転車を観光ツールとして地域資源とサイクリストを結びつけている

### 視察を終えて...

- 観光の3要素である「見る、食べる、遊ぶ」が充足していることが多久聖廟と大きく違う点だと感じます。また、足利学校周辺を周遊する「教育旅行」を全国の学校に提案されています。多久市も参考にできないかと感じました。

体育施設、ちゃんと活かせてる？

社会体育施設の維持管理および利便性向上について

渡島 現在考えられている改修計画は。

答弁 野球場の改修に向けた整備計画作成委託業務および西多久多目的グラウンド石垣改修工事の費用を計上しています。

渡島 野球場整備基本計画を策定する目的と背景は。

答弁 多久市野球場は40年以上が経過し、球場内各所に壁面のひび割れや雨漏りが生じるなど老朽化が進行しており、利用状況を加味した整備方針を立て、球場の躯体調査や改修、建て替え、廃止の比較検討をすることで市の実情に合った球場規格を判断することができ、より効果的に施設整備を進めることができると考えています。



渡島 幸司 議員

渡島 西多久多目的グラウンド石垣改修の具体的内容は。

答弁 コンクリート擁壁で補強し、その擁壁部分を観客席としても活用できるように考えています。

渡島 利用への影響は。

答弁 工事期間はグラウンド半面の利用ができなくなる見込みです。

渡島 ネーミングライツの活用について市の取り組み状況は。

答弁 現在要綱などを準備している段階で、令和8年度中の募集を予定しています。

渡島 物品や役務による提供も考えられないか。

答弁 物品やサービスによる提供も可能となる制度として準備を進めています。

皆さん、市報「読んでます」？

広報広聴の取り組みについて

市丸 どの手段で市民は行政情報を得ているのか。

答弁 平成30年9月の広報に関するアンケートではその質問項目の中で、市報がおよそ95%、ケーブルテレビ、行政放送になりますが、およそ39%、市ホームページがおおよそ20%となっています。

市丸 市報を多久市民がどれくらい読んでいるのか。

答弁 令和6年6月の市報でのアンケートでは、毎月読んでいるはおおよそ80%、時々読んでいるはおおよそ13%、あまり読んでいないはおおよそ2%、ほとんど読んでいないはおおよそ5%となっています。

市丸 この数字は市民全体での数字なのか。

答弁 統計的に無作為に抽出したアンケートではないので、市民全体を捉え



市丸 勝義 議員

た現状の把握ではありません。

市丸 市報をもっとアピールする必要があると思うが。

答弁 市報はホームページやSNSを見ることができない人でも、情報入手できる唯一の媒体であり、市民のみなさんが読みたいと思える市報づくりに、今後とも努めてまいります。